



福島成蹊
高等学校

特進コースREPORT

2019年9月26日
第6号
福島成蹊高校広報室

勉強だけとは言わせない！ 桃李祭 大活躍

9月8日(日)に一般公開された、2年に一度の桃李祭。特進コース各学年の企画は、2つの受賞を含め、とても高い評価をいただきました。「行事も目いっぱい本気」を標榜する特進コースの面目躍如でした。

演劇賞受賞

1年生 「勇者ピーチボーイ」(演劇)

桃太郎をベースに、ゲーム「ド○ゴンク○スト」の世界観を取り入れた創作劇をステージで発表しました。基本、コメディなのですが、シナリオがしっかりしており、映像を駆使した舞台美術なども見ごたえがありました。カメの強さには度肝を抜かれ、また、キジのけなげさには涙を誘われました。



パロディ劇は笑いが必要なので、脚本作り、役造りに苦戦しました。また、大道具、小道具のリアリティに力を入れました。

発表でもみんな自分のことばかりでなく、協力して作ってきたことが伝わったと思います。たくさん笑っていただき、演じていても楽しかったです。

結果的に「演劇賞」をいただくことができましたが、それはクラス全員が協力し成した努力の結晶だと思います。

(田中佑樹 伊達市立伊達中学校出身)

桃李賞(最優秀賞)受賞

2年生 「演劇『リア王』」(演劇)

シェイクスピアの「リア王」をガチンコでステージ上演。難解と言われる作品を見事に一般向けにシナリオ化。校内発表と一般公開発表の2部構成ながら、高い評価を得、見事、来場者投票による最優秀賞を獲得。演技や衣装のレベルも高かったと思います。



短い時間の中、集中して練習や準備を進め、たいへんな事も多々ありましたが、当日すばらしい演劇を披露することができたのは、偏にクラスメイトたちのおかげです。

このクラスで、このメンバーで演劇できて良かったと心から思います。

支えてくださった先生、家族、生徒会や演劇部の方々、ならびに見に来てくれた皆様、本当にありがとうございました。

(齋藤ちひろ 福島大学附属中学校出身)

3年生 「探し出せ！29人目のストライカー」(スタンプラリー)

校内に散らばったコスプレメンバーを、見つけることが出来たら、スタンプゲット！スタンプ獲得数により景品をお渡ししました。教室会場内ではビンゴゲームも開催。いらっしゃった方に楽しんでもらえることを追求しました。



制作を始めたのが遅く、ただただ時間がなく、苦労しました。

当日は多くのお客さんが来てくださってありがたかったです。苦労した内装、外装を「すごい出来だ」と言ってくださった方もいて、頑張った甲斐がありました。

最後の桃李祭でしたが、記憶に残る、そして一層クラスの仲が深まった思い出になりました。互いの意見を尊重することで意外な発想が生まれ成功につながりました。このクラスで良かったと思える最高の文化祭になりました。

(石川大聖 福島大学附属中学校出身)

【智育活動】ゲッターズチーム

9月1日(日)に「こむこむ」で第4回福島市ビブリアバトルが開催されました。ビブリアバトルとは、バトラー(発表者)の好きな本についてのプレゼンテーションに対し、バトラー、観客全員で「どの本が読みたくなったか」を投票して勝敗を決します。

今回のバトルにはゲッターズチームから武田祈さん(2年・福島市立福島第一中学校出身)と齋藤ちひろさん(2年・福島大学附属中学校出身)が参加。武田さんが見事、チャンプ本(優勝)に選ばれました！

～武田さんのコメント～

「選んだ本は繁田信一さんの『殴り合う貴族たち』です。平安貴族のイメージを全て覆す衝撃的な本でした。事前に話す流れをまとめたメモだけを作っていたのですが、いざ発表となると緊張して変に間延びしたりしましたが、どうにか5分間を使い果たすことができホッとしました。人の前に立って主張を発表する経験ができる数少ない貴重な機会だったと思います。うまくいかなかったことありましたが、楽しんで取り組みました。」



ベネッセ総合学力テスト(進研模試)7月

7月に実施したベネッセ総合学力テストの結果が返ってきました。このテストについては第4号で、偏差値については第2号で解説しています。

【1学年】 東北34位 県内6位 県北3位

総合偏差値(国数英) 55.7

国語 53.3 数学 58.3 英語 52.5

【2学年】 東北19位 県内3位 県北2位

総合偏差値(国数英) 59.4

国語 58.3 数学 61.8 英語 55.3

【3学年】 東北29位 県内3位 県北2位

総合偏差値(国数英) 52.6

国語 56.0 数学 49.8 英語 49.7

※数値は「偏差値」です ※順位は本校による集計です